

2024年12月3日  
株式会社日本政策金融公庫

日本政策金融公庫の令和6年9月中間期決算について

中間損益計算書（令和6年4月～令和6年9月）

（単位：億円）

	経常収益		経常利益（▲損失）		中間純利益（▲純損失）		
	5/9期 (6ヵ月)	6/9期 (6ヵ月)	5/9期 (6ヵ月)	6/9期 (6ヵ月)	5/9期 (6ヵ月)	6/9期 (6ヵ月)	
日本政策金融公庫	3,846	3,368	69	▲1,196	69	▲1,196	
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）	650	728	▲844	▲1,328	▲845	▲1,328	
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）	189	222	0	0	—	—	
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	409	521	91	305	91	305
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	3	2	1	1	1	1
	信用保険等業務勘定	2,532	1,884	976	▲29	976	▲29
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）	58	54	▲154	▲145	▲154	▲145	
特定事業等促進円滑化業務 （特定事業等促進円滑化業務勘定）	1	1	▲0	▲0	▲0	▲0	

中間貸借対照表（令和6年9月30日現在）

（単位：億円）

	総資産		純資産		
	6/3期末	6/9中間 期末	6/3期末	6/9中間 期末	
日本政策金融公庫	335,189	321,057	153,232	152,499	
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）	107,476	102,497	49,245	47,917	
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）	37,506	36,357	4,585	4,586	
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	75,580	71,667	33,820	34,124
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	449	450	250	251
	信用保険等業務勘定	69,232	68,741	54,338	54,774
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）	44,137	40,598	10,989	10,843	
特定事業等促進円滑化業務 （特定事業等促進円滑化業務勘定）	814	745	2	2	

## 日本政策金融公庫 令和 6 年 9 月中間期決算の概要

## 【中間損益計算書】

- ・ 経常収益は、貸出金利息等による資金運用収益 1,161 億円、保険引受収益 1,858 億円、政府補給金収入 300 億円の計上等により、3,368 億円となった。
- ・ 経常費用は、借入金及び社債の支払利息等による資金調達費用 146 億円、保険引受費用 1,868 億円、営業経費 704 億円、貸倒引当金繰入額 1,520 億円の計上等により、4,564 億円となった。
- ・ この結果、経常損失は 1,196 億円となり、特別損益を含めた中間純損失は、1,196 億円となった。

## 【中間貸借対照表】

- ・ 資産の部合計は、32 兆 1,057 億円となり、その大部分は貸出金である。  
貸出金残高は、前期末に比べ 9,041 億円減少し、24 兆 7,569 億円となった。
- ・ 負債の部合計は、16 兆 8,557 億円となり、そのうち借入金が 14 兆 6,809 億円、社債が 5,709 億円、保険契約準備金が 1 兆 3,911 億円である。
- ・ 純資産の部合計は、出資金 466 億円の受入れ及び中間純損失 1,196 億円の計上等により、15 兆 2,499 億円となった。

## 令和6年9月中間期 中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)		令和6年9月中間期 (R6. 4. 1~R6. 9. 30)	
経常収益		384,646		336,803
資金運用収益	99,525		116,167	
役務取引等収益	2,050		2,002	
保険引受収益	252,348		185,817	
その他業務収益	84		166	
政府補給金収入	27,152		30,069	
その他経常収益	3,485		2,579	
経常費用		377,671		456,469
資金調達費用	13,867		14,651	
役務取引等費用	1,389		1,325	
保険引受費用	151,419		186,857	
その他業務費用	12,996		6,497	
営業経費	66,164		70,495	
その他経常費用	131,834		176,641	
経常利益(又は損失)		6,974		▲ 119,665
特別利益		11		8
特別損失		34		24
中間純利益(又は損失)		6,950		▲ 119,680

## 令和6年9月中間期末 中間貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)
現金預け金	8,641,966	8,046,539	借入金	15,783,561	14,680,930
有価証券	45,565	144,871	社債	720,972	570,935
貸出金	25,661,159	24,756,963	寄託金	20,925	19,737
その他資産	33,853	41,855	保険契約準備金	1,482,971	1,391,167
有形固定資産	190,156	190,898	その他負債	26,412	34,479
無形固定資産	36,276	42,560	賞与引当金	5,486	5,652
支払承諾見返	28,015	23,601	役員賞与引当金	24	24
貸倒引当金	▲ 1,118,075	▲ 1,141,562	退職給付引当金	98,469	98,030
			役員退職慰労引当金	60	54
			補償損失引当金	28,803	31,132
			支払承諾	28,015	23,601
			負債の部合計	18,195,705	16,855,745
			資本金	11,768,477	11,768,551
			資本剰余金	5,465,600	5,512,200
			利益剰余金	▲ 1,910,979	▲ 2,030,693
			その他有価証券評価差額金	112	▲ 76
			純資産の部合計	15,323,211	15,249,982
資産の部合計	33,518,917	32,105,728	負債及び純資産の部合計	33,518,917	32,105,728

令和6年9月中間期 国民生活事業（国民一般向け業務勘定）

令和6年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)		令和6年9月中間期 (R6. 4. 1~R6. 9. 30)	
経 常 収 益		65,089		72,859
資金運用収益	55,107		63,303	
政府補給金収入	9,132		8,950	
その他経常収益	849		605	
経 常 費 用		149,574		205,682
資金調達費用	1,423		2,363	
役務取引等費用	294		292	
その他業務費用	7		41	
営業経費	39,982		42,620	
その他経常費用	107,866		160,364	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 84,484		▲ 132,822
特 別 利 益		11		8
特 別 損 失		30		24
中間純利益（又は損失）		▲ 84,504		▲ 132,838

令和6年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)
現 金 預 け 金	100,798	96,124	借 用 金	5,543,489	5,144,736
貸 出 金	10,937,774	10,505,292	社 債	210,064	240,041
そ の 他 資 産	11,115	11,664	そ の 他 負 債	6,891	10,579
有 形 固 定 資 産	92,521	93,203	賞 与 引 当 金	3,342	3,451
無 形 固 定 資 産	18,930	22,845	役 員 賞 与 引 当 金	8	8
貸 倒 引 当 金	▲ 413,501	▲ 479,361	退 職 給 付 引 当 金	59,248	59,196
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	20	20
			負 債 の 部 合 計	5,823,065	5,458,032
			資 本 金	5,790,568	5,790,568
			資 本 剰 余 金	181,500	181,500
			利 益 剰 余 金	▲ 1,047,494	▲ 1,180,332
			純 資 産 の 部 合 計	4,924,573	4,791,735
資 産 の 部 合 計	10,747,638	10,249,767	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	10,747,638	10,249,767

## 概 要（国民一般向け業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和6年9月中間期は、資金運用収益633億円の計上等により、経常収益は728億円となった。

一方、資金調達費用23億円、貸倒引当金繰入額1,529億円の計上等により、経常費用は2,056億円となった。

この結果、経常損失は1,328億円となり、特別損益を含めた中間純損失は1,328億円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ4,324億円減少したこと等により、10兆2,497億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ3,987億円減少したこと等により、5兆4,580億円となった。

純資産の部合計は、中間純損失1,328億円の計上により、4兆7,917億円となった。

令和6年9月中間期 農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）

令和6年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年9月中間期 (R5. 4. 1～R5. 9. 30)		令和6年9月中間期 (R6. 4. 1～R6. 9. 30)	
経 常 収 益		18,960		22,233
資金運用収益	10,720		11,242	
その他業務収益	—		23	
政府補給金収入	7,998		10,795	
その他経常収益	241		172	
経 常 費 用		18,960		22,233
資金調達費用	7,919		8,401	
役務取引等費用	1,042		981	
その他業務費用	29		6	
営業経費	8,449		8,934	
その他経常費用	1,519		3,910	
経 常 利 益（又は損失）		0		0
特 別 損 失		0		0
中間純利益（又は損失）		—		—

令和6年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)
現 金 預 け 金	129,139	43,662	借 用 金	3,079,588	2,960,442
有 価 証 券	4,015	4,569	社 債	174,992	174,993
貸 出 金	3,610,367	3,577,028	寄 託 金	20,925	19,737
そ の 他 資 産	6,622	9,116	そ の 他 負 債	3,966	9,475
有 形 固 定 資 産	33,178	33,276	賞 与 引 当 金	662	683
無 形 固 定 資 産	5,844	6,392	役 員 賞 与 引 当 金	8	8
貸 倒 引 当 金	▲ 38,546	▲ 38,307	退 職 給 付 引 当 金	11,922	11,779
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	16	15
			負 債 の 部 合 計	3,292,083	3,177,136
			資 本 金	457,735	457,799
			利 益 剰 余 金	801	801
			純 資 産 の 部 合 計	458,537	458,601
資 産 の 部 合 計	3,750,620	3,635,737	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	3,750,620	3,635,737

## 概 要（農林水産業者向け業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和6年9月中間期は、資金運用収益112億円の計上等により、経常収益は222億円となった。

一方、資金調達費用84億円、貸倒引当金繰入額38億円の計上等により、経常費用は222億円となった。

特別損失を含め、所要の政策コストとして政府補給金収入107億円を計上し、この結果、中間純利益は0円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ333億円減少したこと等により、3兆6,357億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ1,191億円減少したこと等により、3兆1,771億円となった。

純資産の部合計は、出資金0億円の受入れにより、4,586億円となった。

令和6年9月中間期 中小企業事業（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

令和6年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)		令和6年9月中間期 (R6. 4. 1~R6. 9. 30)	
経常収益		40,985		52,137
資金運用収益	30,718		36,748	
役務取引等収益	100		133	
政府補給金収入	9,823		10,103	
その他経常収益	342		5,153	
経常費用		31,839		21,550
資金調達費用	2,512		2,294	
役務取引等費用	35		33	
その他業務費用	405		379	
営業経費	15,083		16,078	
その他経常費用	13,803		2,763	
経常利益（又は損失）		9,145		30,587
特別損失		3		0
中間純利益（又は損失）		9,141		30,587

令和6年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)
現金預け金	379,499	40,481	借 用 金	3,883,718	3,565,767
有価証券	172	13	社 債	236,700	136,700
貸出金	7,756,251	7,664,659	そ の 他 負 債	3,437	4,251
その他資産	4,607	4,613	賞 与 引 当 金	1,272	1,296
有形固定資産	47,361	47,362	役 員 賞 与 引 当 金	7	7
無形固定資産	8,127	9,884	退 職 給 付 引 当 金	22,813	22,626
支払承諾見返	28,015	23,601	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	17	16
貸倒引当金	▲ 666,027	▲ 623,893	支 払 承 諾	28,015	23,601
			負 債 の 部 合 計	4,175,982	3,754,267
			資 本 金	4,047,643	4,047,643
			利 益 剰 余 金	▲ 665,774	▲ 635,187
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	157	—
			純 資 産 の 部 合 計	3,382,025	3,412,455
資産の部合計	7,558,008	7,166,723	負債及び純資産の部合計	7,558,008	7,166,723

## 概 要（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和6年9月中間期は、資金運用収益367億円、貸倒引当金戻入益47億円の計上等により、経常収益は521億円となった。

一方、資金調達費用22億円の計上等により、経常費用は215億円となった。

この結果、経常利益は305億円となり、特別損失を含めた中間純利益は305億円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ915億円減少したこと等により、7兆1,667億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ3,179億円減少したこと等により、3兆7,542億円となった。

純資産の部合計は、中間純利益305億円の計上等により、3兆4,124億円となった。

令和6年9月中間期 中小企業事業（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

令和6年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)		令和6年9月中間期 (R6. 4. 1~R6. 9. 30)	
経 常 収 益		368		293
資金運用収益	118		107	
その他業務収益	106		143	
その他経常収益	143		42	
経 常 費 用		220		118
資金調達費用	21		21	
役務取引等費用	17		17	
その他業務費用	0		0	
営業経費	37		36	
その他経常費用	143		41	
経 常 利 益（又は損失）		148		174
中間純利益（又は損失）		148		174

令和6年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)
現 金 預 け 金	2,795	3,870	社 債	19,200	19,200
有 価 証 券	41,377	40,355	そ の 他 負 債	590	620
そ の 他 資 産	730	815	賞 与 引 当 金	2	1
前 払 年 金 費 用	2	2	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
			退 職 給 付 引 当 金	38	38
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			負 債 の 部 合 計	19,832	19,861
			資 本 金	24,476	24,476
			利 益 剰 余 金	642	783
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	▲ 44	▲ 76
			純 資 産 の 部 合 計	25,073	25,182
資 産 の 部 合 計	44,905	45,044	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	44,905	45,044

## 概 要（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和6年9月中間期は、資金運用収益107百万円の計上等により、経常収益は293百万円となった。

一方、役員取引等費用17百万円の計上等により、経常費用は118百万円となった。

この結果、経常利益及び中間純利益は174百万円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、有価証券が前期末に比べ1,021百万円減少したこと等により、45,044百万円となった。

純資産の部合計は、34百万円を国庫に納付した一方、中間純利益174百万円を計上したこと等により、25,182百万円となった。

令和6年9月中間期 中小企業事業（信用保険等業務勘定）

令和6年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)		令和6年9月中間期 (R6. 4. 1~R6. 9. 30)	
経 常 収 益		253,258		188,403
資金運用収益	815		2,556	
保険引受収益	252,348		185,817	
その他経常収益	94		29	
経 常 費 用		155,599		191,396
保険引受費用	151,419		186,857	
営業経費	2,465		2,658	
その他経常費用	1,714		1,879	
経 常 利 益（又は損失）		97,658		▲ 2,992
特 別 損 失		-		0
中間純利益（又は損失）		97,658		▲ 2,992

令和6年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)
現 金 預 け 金	6,891,614	6,788,604	保 険 契 約 準 備 金	1,482,971	1,391,167
有 価 証 券	-	49,961	そ の 他 負 債	1,940	1,101
そ の 他 資 産	11,306	15,272	賞 与 引 当 金	194	208
有 形 固 定 資 産	17,089	17,047	役 員 賞 与 引 当 金	1	1
無 形 固 定 資 産	3,213	3,245	退 職 給 付 引 当 金	4,300	4,235
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	5	1
			負 債 の 部 合 計	1,489,414	1,396,715
			資 本 剰 余 金	5,284,100	5,330,700
			利 益 剰 余 金	149,709	146,716
			純 資 産 の 部 合 計	5,433,810	5,477,417
資 産 の 部 合 計	6,923,224	6,874,132	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	6,923,224	6,874,132

## 概 要（信用保険等業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和6年9月中間期は、保険料及び保険契約準備金戻入額の計上等により、保険引受収益が1,858億円となったこと等から、経常収益は1,884億円となった。

一方、保険金の計上等により、保険引受費用が1,868億円となったこと等から、経常費用は1,913億円となった。

この結果、経常損失は29億円となり、特別損失を含めた中間純損失は29億円となった。

### 2 貸借対照表の状況

負債の部合計は、保険契約準備金が前期末に比べ918億円減少したこと等により、1兆3,967億円となった。

純資産の部合計は、出資金466億円の受入れ及び中間純損失29億円の計上により、5兆4,774億円となった。

令和6年9月中間期 危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）

令和6年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)		令和6年9月中間期 (R6. 4. 1~R6. 9. 30)	
経 常 収 益		5,873		5,469
資金運用収益	1,997		2,168	
役務取引等収益	1,949		1,869	
政府補給金収入	112		105	
その他経常収益	1,814		1,326	
経 常 費 用		21,355		20,069
資金調達費用	1,943		1,529	
その他業務費用	12,533		5,999	
営業経費	93		108	
その他経常費用	6,786		12,431	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 15,482		▲ 14,599
中間純利益（又は損失）		▲ 15,482		▲ 14,599

令和6年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)
現 金 預 け 金	1,137,919	1,073,599	借 用 金	3,195,672	2,935,813
有 価 証 券	—	49,971	社 債	80,015	—
貸 出 金	3,275,672	2,935,813	そ の 他 負 債	10,222	8,415
そ の 他 資 産	113	344	賞 与 引 当 金	6	7
有 形 固 定 資 産	3	5	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
無 形 固 定 資 産	55	93	退 職 給 付 引 当 金	107	111
前 払 年 金 費 用	10	9	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			補 償 損 失 引 当 金	28,803	31,132
			負 債 の 部 合 計	3,314,828	2,975,479
			資 本 金	1,447,648	1,447,658
			利 益 剰 余 金	▲ 348,703	▲ 363,302
			純 資 産 の 部 合 計	1,098,944	1,084,355
資 産 の 部 合 計	4,413,773	4,059,835	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	4,413,773	4,059,835

## 概要（危機対応円滑化業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和6年9月中間期は、資金運用収益21億円の計上等により、経常収益は54億円となった。

一方、資金調達費用15億円の計上等により、経常費用は200億円となった。

この結果、経常損失及び中間純損失は145億円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ3,398億円減少したこと等により、4兆598億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ2,598億円減少したこと等により、2兆9,754億円となった。

純資産の部合計は、出資金0億円の受入れ及び中間純損失145億円の計上により、1兆843億円となった。

令和6年9月中間期 特定事業等促進円滑化業務（特定事業等促進円滑化業務勘定）

令和6年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)		令和6年9月中間期 (R6. 4. 1~R6. 9. 30)	
経 常 収 益		133		155
資金運用収益	47		41	
政府補給金収入	85		114	
その他経常収益	0		0	
経 常 費 用		144		168
資金調達費用	47		41	
その他業務費用	43		69	
営業経費	53		57	
その他経常費用	—		0	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 11		▲ 12
中間純利益（又は損失）		▲ 11		▲ 12

令和6年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)		令和6年3月期末 (R6. 3. 31)	令和6年9月 中間期末 (R6. 9. 30)
現 金 預 け 金	200	196	借 用 金	81,094	74,171
貸 出 金	81,094	74,171	そ の 他 負 債	35	36
そ の 他 資 産	31	30	賞 与 引 当 金	4	3
有 形 固 定 資 産	1	2	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
無 形 固 定 資 産	103	99	退 職 給 付 引 当 金	55	58
前 払 年 金 費 用	5	4	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
貸 倒 引 当 金	—	▲ 0	負 債 の 部 合 計	81,189	74,270
			資 本 金	407	407
			利 益 剰 余 金	▲ 160	▲ 172
			純 資 産 の 部 合 計	246	234
資 産 の 部 合 計	81,436	74,504	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	81,436	74,504

## 概 要（特定事業等促進円滑化業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和6年9月中間期は、資金運用収益41百万円の計上等により、経常収益は155百万円となった。

一方、資金調達費用41百万円の計上等により、経常費用は168百万円となった。

この結果、経常損失及び中間純損失は12百万円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ6,923百万円減少したこと等により、74,504百万円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ6,923百万円減少したこと等により、74,270百万円となった。

純資産の部合計は、中間純損失12百万円の計上により、234百万円となった。

## リスク管理債権

令和6年9月中間期

(単位：百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	20,109	3,747	8,141
危険債権額	118,095	133,396	789,758
3月以上延滞債権額	53	1,926	—
貸出条件緩和債権額	1,099,925	151,886	162,714
正常債権額	9,274,243	3,294,641	6,731,330

令和6年3月期

(単位：百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	20,664	3,537	8,495
危険債権額	127,351	129,250	827,357
3月以上延滞債権額	88	950	—
貸出条件緩和債権額	1,009,288	131,940	158,838
正常債権額	9,787,553	3,350,698	6,793,163